

2012 年 8 月 28 日

日医総研リサーチエッセイ No.58

日本医師会総合政策研究機構
佐藤和孝・吉田澄人

HbA1c 検査の表記変更における臨床検査部門の対応に関する調査

1. はじめに

臨床検査における HbA1c 検査の測定値は、糖尿病診断の重要な検査として、これまで JDS 値により表示されてきたが、平成 24 年 4 月 1 日より、諸外国で広く用いられている値である、NGSP 値に移行された。

日医臨床検査精度管理調査では、毎年、HbA1c 検査の外部精度管理調査を実施しており、調査に参加する施設の検査部門の対応状況を事前に把握することは、精度管理調査の評価と分析において重要な情報となる。また、来年度から開始される第 2 期特定健診・特定保健指導制度における JDS 値から NGSP 値への表記の見直しに関する検討においても重要な情報である。

1－1. 日医「臨床検査精度管理調査」の調査項目を決定するための指標

平成 25 年度の日医臨床検査精度管理調査について、新設された HbA1c (NGSP) 検査と従来の HbA1c (JDS) 検査のいずれの表記方法で調査を実施すべきか、その指標とするための調査として実施した。平成 24 年度第 2 回精度管理検討委員会において中間報告を行い、いずれの表記方法も調査すべきであることを提言した。

1－2. 特定健診における HbA1c 検査の表記変更の議論に関して参考資料

平成 25 年度から、第 2 期特定健診・特定保健指導制度が開始されるが、従来の JDS 値から NGSP 値への変更の可否について、厚生労働省「実務担当者による特定健診・特定保健指導に関するワーキンググループ」において議論が行われている。

本調査は、日常臨床や健診の部門に対して検査データを報告する検査部門が、表記変更に関して混乱なく対応しているかどうか、参考とするための調査として位置付けたものである。

2. 調査の概要

2-1. 調査の実施に至るまで

1. 第一回臨床検査精度管理検討委員会において、調査の趣旨を説明。【5月】
2. 平成24年度日本医師会臨床検査精度管理調査の実施についての案内文書を送付した施設（約3,800施設）に対して調査協力依頼状を送付。【6月】
3. 調査専用ホームページを作成・公開。【7月】 ※調査回答者は、昨年度の参加施設コードを利用して、Web上で回答。
4. 第二回臨床検査精度管理検討委員会において、調査結果の中間報告。【7月】
5. 調査結果の最終報告。（Web上で公開）【8月】

2-2. 調査の対象と方法

調査対象は、日医「臨床検査精度管理調査」に参加している臨床検査部門の責任者で、平成24年度の精度管理調査の参加案内文書を送付した約3,800施設である。

調査時期は、平成24年6月末に協力依頼文を発送し、7月2日からWeb上に調査用サイトを開設し、7月31日まで調査を実施した。

また、調査項目については以下のとおりである。

① 表記変更の内容：日常臨床（NGSP値とJDS値の併記）、健診（JDS値）
② 表記変更の方法：測定機器の調整や購入、試薬の調整
③ 表記変更の時期
④ 内部精度管理の実施有無と課題
⑤ 日常臨床における課題
⑥ 健診における課題

3. 調査の結果

3-1. 全体の回答数

平成24年度「第46回日医臨床検査精度管理調査」の実施について、案内文書を送付した約3,800施設に対して、Web回答による調査への協力依頼状を送付し、そのうち504施設から回答を得た。(回答率13.3%)

発送数	回答数	回答率
3,800	504	13.3%

3-2. 項目別の集計結果

3-2-1. 施設分類別回答結果

回答された504施設のうち最も多い施設は「一般病院(200床以上)」で、27.4%であった。次に多い施設は「一般病院(200床未満)」で、25.6%であった。

施設分類	回答数	構成割合
大学病院・大学附属病院	44	8.7%
厚生労働省臨床研修指定一般病院	67	13.3%
一般病院(200床以上)	138	27.4%
一般病院(200床未満)	129	25.6%
精神科病院・結核等療養所	4	0.8%
医師会病院・医師会検査センター	26	5.2%
登録衛生検査所	61	12.1%
健診機関	30	6.0%
その他	5	1.0%
合 計	504	100%

3-2-2. HbA1c 検査の測定場所

回答された 504 施設について HbA1c 検査の測定場所を聞いたところ、98.0%の施設が、「自施設で測定を行っている」と回答された。

施設分類	自施設で測定を行っている	自施設で測定を行っていない	合計
大学病院・大学附属病院	44	0	44
厚生労働省臨床研修指定一般病院	66	1	67
一般病院(200床以上)	138	0	138
一般病院(200床未満)	127	2	129
精神科病院・結核等療養所	4	0	4
医師会病院・医師会検査センター	26	0	26
登録衛生検査所	57	4	61
健診機関	27	3	30
その他	5	0	5
合 計	494	10	504
割 合	98.0%	2.0%	100%

3-2-3. 自施設で測定している HbA1c 検査の NGSP 値への変更

HbA1c 検査を自施設で測定している 494 施設のうち、Web 回答した時点において、NGSP 値に表記変更を行った施設の割合は 95.5%であった。

ただし、特定健診における表記は JDS 値とされているため、健診機関の回答では、変更を行った施設が 16 施設に対して、変更を行っていない施設も 11 施設あった。

施設分類	変更を行った	変更を行っていない	合計
大学病院・大学附属病院	44	0	44
厚生労働省臨床研修指定一般病院	65	1	66
一般病院(200床以上)	135	3	138
一般病院(200床未満)	124	3	127
精神科病院・結核等療養所	4	0	4
医師会病院・医師会検査センター	25	1	26
登録衛生検査所	55	2	57
健診機関	16	11	27
その他	4	1	5
合 計	472	22	494
割 合	95.5%	4.5%	100%

3-2-4. NGSP 値への変更方法

HbA1c 検査における NGSP 値への表記変更の方法は、「測定機器の調整」が最も多く、76.8%であった。

施設分類	機器の更新(購入)	機器の調整	試薬の変更・調整	回答数
大学病院・大学附属病院	2	34	8	44
厚生労働省臨床研修指定一般病院	2	54	10	66
一般病院(200床以上)	4	115	22	141
一般病院(200床未満)	7	96	27	130
精神科病院・結核等療養所	0	3	0	3
医師会病院・医師会検査センター	1	20	3	24
登録衛生検査所	2	42	22	66
健診機関	3	10	1	14
その他	0	3	0	3
合 計	21	377	93	491
割 合	4.3%	76.8%	18.9%	100%

※回答施設は450施設

3-2-5. 日常臨床における HbA1c 検査の表記（自施設測定）

日常臨床における HbA1c 検査（自施設測定）の表記は、ほとんどの施設が「NGSP 値と JDS 値の併記」で、94.0%であった。

施設分類	NGSP値とJDS値の併記	NGSP値のみ表記	合計
大学病院・大学附属病院	44	0	44
厚生労働省臨床研修指定一般病院	60	4	64
一般病院(200床以上)	127	8	135
一般病院(200床未満)	110	14	124
精神科病院・結核等療養所	3	1	4
医師会病院・医師会検査センター	25	0	25
登録衛生検査所	55	0	55
健診機関	12	1	13
その他	4	0	4
合 計	440	28	468
割 合	94.0%	6.0%	100%

3-2-6. 健診における HbA1c 検査の表記（自施設測定）

健診における HbA1c 検査（自施設測定）の表記は、「NGSP 値と JDS 値の併記」が多く、61.2%であった。

現状では特定健診における表記は JDS 値とされているため、「JDS 値のみ表記」の施設も 4 割近くにのぼった。

施設分類	NGSP値とJDS値の併記	JDS値のみ表記	合計
大学病院・大学附属病院	27	7	34
厚生労働省臨床研修指定一般病院	36	22	58
一般病院(200床以上)	96	35	131
一般病院(200床未満)	75	47	122
精神科病院・結核等療養所	4	0	4
医師会病院・医師会検査センター	7	18	25
登録衛生検査所	22	33	55
健診機関	7	9	16
その他	1	3	4
合 計	275	174	449
割 合	61.2%	38.8%	100%

3-2-7. HbA1c 検査の外部委託

調査に回答された 504 施設のうち、HbA1c 検査をすべて自施設で測定している施設は 435 施設（86.3%）であった。

施設分類	外部委託のHbA1c検査はない	外部委託のHbA1c検査がある	合計
大学病院・大学附属病院	43	1	44
厚生労働省臨床研修指定一般病院	63	4	67
一般病院(200床以上)	120	18	138
一般病院(200床未満)	104	25	129
精神科病院・結核等療養所	3	1	4
医師会病院・医師会検査センター	26	0	26
登録衛生検査所	49	12	61
健診機関	23	7	30
その他	4	1	5
合 計	435	69	504
割 合	86.3%	13.7%	100%

3-2-8. 外部委託している HbA1c 検査の NGSP 値への変更

自施設での測定以外に、HbA1c 検査を外部委託している 69 施設について、NGSP 値への表記変更の実施を聞いたところ、91.3%が調査の回答日までに「変更が行われた」と回答された。

施設分類	変更が行われた	変更が行われていない	合計
大学病院・大学附属病院	1	0	1
厚生労働省臨床研修指定一般病院	4	0	4
一般病院(200床以上)	17	1	18
一般病院(200床未満)	25	0	25
精神科病院・結核等療養所	1	0	1
医師会病院・医師会検査センター	0	0	0
登録衛生検査所	11	1	12
健診機関	3	4	7
その他	1	0	1
合 計	63	6	69
割 合	91.3%	8.7%	100%

3-2-9. 日常臨床における HbA1c 検査の表記（外部委託）

日常臨床における HbA1c 検査（外部委託）の表記は、ほとんどの施設が「NGSP 値と JDS 値の併記」で、92.1%であった。

施設分類	NGSP値とJDS値の併記	NGSP値のみ表記	合計
大学病院・大学附属病院	1	0	1
厚生労働省臨床研修指定一般病院	4	0	4
一般病院(200床以上)	15	2	17
一般病院(200床未満)	22	3	25
精神科病院・結核等療養所	1	0	1
医師会病院・医師会検査センター	0	0	0
登録衛生検査所	11	0	11
健診機関	3	0	3
その他	1	0	1
合 計	58	5	63
割 合	92.1%	7.9%	100%

3-2-10. 健診における HbA1c 検査の表記（外部委託）

健診における HbA1c 検査（外部委託）の表記は、「NGSP 値と JDS 値の併記」の施設が多く、71.2%であった。

また、現状では特定健診における表記は JDS 値とされているため、「JDS 値のみ表記」の施設も 3 割近くにのぼった。

施設分類	NGSP値とJDS値の併記	JDS値のみ表記	合計
大学病院・大学附属病院	1	0	1
厚生労働省臨床研修指定一般病院	4	0	4
一般病院(200床以上)	9	5	14
一般病院(200床未満)	17	7	24
精神科病院・結核等療養所	1	0	1
医師会病院・医師会検査センター	0	0	0
登録衛生検査所	8	3	11
健診機関	2	1	3
その他	0	1	1
合 計	42	17	59
割 合	71.2%	28.8%	100%

3-2-11. HbA1c 検査の内部精度管理の実施

自施設で HbA1c 検査を測定している 494 施設では、5 施設をのぞき、ほとんどの施設で内部精度管理を実施している（99.0%）。

施設分類	実施している	実施していない	無回答	合計数
大学病院・大学附属病院	43	1	0	44
厚生労働省臨床研修指定一般病院	67	0	0	67
一般病院(200床以上)	138	0	0	138
一般病院(200床未満)	125	1	0	126
精神科病院・結核等療養所	4	0	0	4
医師会病院・医師会検査センター	25	1	0	26
登録衛生検査所	57	1	0	58
健診機関	25	1	0	26
その他	5	0	0	5
合 計	489	5	0	494
割 合	99.0%	1.0%	0.0%	100%

また、内部精度管理を実施している施設について、具体的な課題を自由記載で聞いたところ、自施設測定と外部委託の測定結果で乖離があることや、平成 24 年度以前のデータの取扱いなどが課題であるとの指摘があった。

3-2-12. 日常臨床における表記変更への課題

平成24年度の日常臨床における「NGSP値とJDS値の併記」への変更について、7割程度の施設は「特に課題はない」と回答されたが、施設分類をみると「課題はあった」と回答された施設数が「特に課題はない」と回答された施設を上回る、拮抗している施設分類もあることから、課題とされた内容について詳しく把握する必要がある。

施設分類	課題はあった	特に課題はない	無回答	合計数
大学病院・大学附属病院	9	35	0	44
厚生労働省臨床研修指定一般病院	23	44	0	67
一般病院(200床以上)	39	98	0	137
一般病院(200床未満)	29	100	0	129
精神科病院・結核等療養所	4	0	0	4
医師会病院・医師会検査センター	5	20	0	25
登録衛生検査所	25	35	0	60
健診機関	5	21	0	26
その他	1	4	0	5
合 計	140	357	0	497
割 合	28.2%	71.8%	0.0%	100%

3-2-13. 健診における表記変更への課題

平成24年度の特設健診では「JDS値の表記」が示されたことから、健診について8割以上の施設は「特に課題はない」と回答された。

しかし、施設分類をみると「課題はあった」と回答された施設数が「特に課題はない」と回答された施設を上回る施設分類もあることから、課題とされた内容について詳しく把握する必要がある。

施設分類	課題はあった	特に課題はない	無回答	合計数
大学病院・大学附属病院	1	30	0	31
厚生労働省臨床研修指定一般病院	11	52	0	63
一般病院(200床以上)	17	114	0	131
一般病院(200床未満)	22	104	0	126
精神科病院・結核等療養所	2	1	0	3
医師会病院・医師会検査センター	4	21	0	25
登録衛生検査所	21	38	0	59
健診機関	6	23	0	29
その他	0	5	0	5
合 計	84	388	0	472
割 合	17.8%	82.2%	0.0%	100%

3-3. 日常臨床や健診における具体的な課題（自由記載からの抜粋）

3-3-1. 患者への説明や診療部門に対する周知に関する課題

◆患者説明用の文書を自施設でも作成し、該当する患者に2か月間配布したが、相当の労力を要した。
◆医師に対して NGSP 値での検査依頼をするよう案内していたが徹底されず、変更後、しばらく依頼漏れが多発した。
◆看護スタッフへの周知が難しかった。内科など糖尿病と関わりの多い診療科スタッフには周知し易いが、整形外科など、関わりの薄い診療科スタッフには難しい面があった。

3-3-2. 日常臨床と健診間における、検査データの互換性に関する課題

◆健診結果を持参して来院する患者の検査データが NGSP 値との併記がされていなかったため、医師から苦情があった。日常診療と健診を統一してほしい。
◆健康管理センターを併設していることから、日常臨床も NGSP 値ではなく、JDS 値のみの表記を選択した。
◆病院部門と健診部門を同じ検査室、同じ測定機器で行っており、電子カルテシステムによりデータを送信しているため、健診部門が NGSP 値に統一されるまで、JDS 値による表示で報告している。

3-3-3. 平成 24 年度以前の検査データとのマッチングに関する課題

◆過去データの取扱いなど、電子カルテシステムの変更は簡単ではない。
◆時系列での検査結果の確認が不可能となる。再診患者の時系列データが途切れる。
◆新設した NGSP 値のデータがたまるまで、前回値チェックの設定が複雑になった。

3-3-4. システム改修・帳票類の変更に関する課題

◆過去データの取扱いなど、電子カルテシステムの変更は簡単ではない。
◆時系列での検査結果の確認が不可能となる。再診患者の時系列データが途切れる。
◆プログラム改修が3月末になり、24年度に間に合うか心配であった。改修費が発生した。
◆院内の報告用紙の変更を行っていないため、NGSP 値は欄外に表記している。今後、報告用紙の変更について検討が必要。
◆報告用紙の変更までは NGSP 値は手計算、手書き対応となった。

3-3-5. 測定機器や試料に関する課題

◆キャリブレーションとコントロール表示値が JDS 値しかない。
◆精度管理用試料の表示値が JDS 値のままになっている。
◆NGSP 値の標準物質による測定機器の校正が出来ていない。
◆測定機器が古いため、NGSP 値を検査支援システムに送信できない。
◆今回の変更は検査支援システムの対応で対処できたが、分析機器の更新や調整などで対処しなければならない場合は、時間がもっと必要。
◆メーカーから、NGSP 値でのキャリブレーションやコントロールの提供が十分ではなかった。

4. 考察

平成 24 年度から実施された HbA1c 検査における検査部門の NGSP 値への表記変更への対応は、回答された 504 施設の状況を見る限り、大きな混乱はなく、診療部門や健診部門へ適切に対応されていると考えられる。

しかし、一部の検査部門では、新たな表記である NGSP 値の測定ではなく、従来の JDS 値を測定した上で、検査支援システム等により測定結果に 0.4 を加算して運用している。

従って、今後の外部精度管理調査において、測定値や計算値としての NGSP 値や JDS 値の精度管理状況を把握していくことが重要である。

また、日常臨床や健診における HbA1c 検査の表記に関しては、患者への説明や診療部門に対する周知に相当の準備と期間を要することや、表記の統一の必要性、過去データとのマッチング等の課題が挙げられた。

今後、NGSP 値のみ表記することや、日常臨床と健診の表記を統一する場合には、国や関係団体等による、医療現場等への一層の働きかけが必要である。

参考資料

施設長 殿

日本医師会総合政策研究機構

**「HbA1c 検査の表示変更における臨床検査部門の対応に関する調査」
ご協力をお願い**

臨床検査における HbA1c 検査の測定値は、糖尿病診断の重要な検査として、これまで Japan Diabetes Society (JDS) 値により表示されてきましたが、平成 24 年 4 月 1 日より、諸外国で広く用いられている値である NGSP (National Glycohemoglobin Standardization Program) 値に移行されました。

そこで、日医総研では、本年度の日医臨床検査精度管理調査（以下、「本調査」という。）における HbA1c 検査の評価・分析のための基礎情報の把握と、平成 25 年度の特定健診・特定保健指導制度における、HbA1c 検査の表示方法の検討のための基礎資料とするため、HbA1c 検査の表示変更に対する臨床検査部門の対応状況の調査を行うこととしました。

貴施設におかれましては、この調査の趣旨にご理解いただき、ご協力下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、本年度本調査に参加される施設におきましては、本調査の一部データの利用に関しましても、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

尚、この調査は、本調査の結果には影響ないことを申し添えます。

1. 調査対象

平成 24 年度に本調査の実施についての案内文書を送付した施設のうち、インターネットで回答が行える施設。

2. 調査期間

平成 24 年 7 月 2 日（月）10 時から平成 24 年 7 月 31 日（火）17 時まで。

3. 調査内容

- (1) HbA1c 検査の表示変更の実施について
- (2) 自施設で実施している HbA1c 検査の内部精度管理について
- (3) 今回の表示変更における課題について

4. 結果について

- (1) 本年度本調査実施について、参考資料とする。
- (2) Web 上で、結果を公表する。

5. 回答方法

調査専用 URL (<https://www.jmaqc.jp/jmari/2012/>) を開いて回答を行う。

6. 問合せ先

日医総研 TEL : 03-3942-6524 月～金 10 : 00～17 : 00

【担当者 佐藤和孝 / 吉田澄人】

←→<http://www.jmaqc.jp/jmari/2012/>

日医総研 HbA1c検査の...

HbA1c検査の表示変更における臨床検査部門の対応に関する調査 ご協力のお願い

臨床検査におけるHbA1c検査の測定値は、糖尿病診断の重要な検査として、これまでJDS (Japan Diabetes Society) 値により表示されてきましたが、平成24年4月1日より、諸外国で広く用いられている値であるNGSP (National Glycohemoglobin Standardization Program) 値に移行されました。

そこで日医総研では、本年度の日医臨床検査精度管理調査(以下、「本調査」という。)におけるHbA1c検査の評価・分析のための基礎情報の把握と、平成25年度の特定健診・特定保健指導制度における、HbA1c検査の表示方法の検討のための基礎資料とするため、HbA1c検査の表示変更に対する臨床検査部門の対応状況の調査を行うこととしました。

貴施設におかれましては、この調査の趣旨にご理解いただき、ご協力下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、本年度本調査に参加される施設におきましては、本調査の一部データの利用に関しましては、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

尚、この調査は、本調査の結果には影響ないことを申し添えます。

1. 調査対象:

平成24年度に本調査の実施についての案内文書を送付した施設のうち、インターネットで回答が行える施設。

2. 調査期間:

平成24年7月2日(月)10:00から平成24年7月31日(火)17:00まで。

3. 調査内容:

(1) HbA1c検査の表示変更の実施について
(2) 自施設で実施しているHbA1c検査の内部精度管理について
(3) 今回の表示変更における課題について

4. 結果について:

(1) 本年度本調査実施について、参考資料とする。
(2) Web上で、結果を公表する。

5. 回答方法:

調査専用URL(このページ)を開いて回答を行う。

6. 問合せ先:

日医総研 TEL 03(3942)6524 月～金 10:00～17:00

担当者 佐藤和孝 吉田澄人

新規回答画面へ

既に回答済みで、回答の確認・修正を行いたい方は下のボタンから

回答修正画面へ

参—2

回答ページは、このページのみです。
一番下までスクロールし、送信ボタンが表示されていることを確認してから、ご回答ください。

施設情報（※は必須項目）

1. 施設区分をご回答ください。

■施設分類*： 未選択 ※施設分類を選択してください。

■設置主体区分*： 未選択 ※施設の設置主体を選択してください。

■運営主体区分*： 未選択 ※施設の運営主体を選択してください。

2. 正式な施設名称をご回答ください。

■設置主体名①*： ※施設の正式な設置主体名称を入力してください。
(例) 株式会社、社会福祉法人、独立行政法人など

■設置主体名に続く名称②*： ※設置主体に続く名称がある場合は、入力してください。
(例) ○○会、○○協会、国立病院機構、労働者健康福祉機構、恩賜財団済生会、北海道社会事業協会など

■施設名*： ※①②を併せた施設名称を全角で入力してください。

■施設名よみ*： ※施設名称のよみをひらがな入力してください。

■検査室名、部署名*： ※検査室名または部署名を入力してください。

■検査室の運営主体区分*： 未選択 ※検査室、部署の運営主体を選択してください。

3. 施設の所在地をご回答ください。

■郵便番号*： - ※施設の郵便番号を入力してください。

■都道府県*： 未選択 ※都道府県を入力してください。

■市区町村*： ※市区町村までを入力してください。
(例) 文京区本駒込

■番地*： ※番地を入力してください。
(例) 2-28-16

■建物名： ※建物名を入力してください。
施設名称と同一の場合は入力しないで結構です。

■代表電話番号*： ※施設の電話番号(代表)を入力してください。
(例) 03-0000-0000

回答者情報

■回答者所属*： ※回答者の所属を入力してください。

■回答者役職*： ※回答者の役職を入力してください。

■回答者氏名*： 姓*： 名*： ※施設の回答者名を入力してください。

■回答者氏名よみ*： せい*： めい*： ※施設の回答者名(よみがな)を入力してください。

■回答者メールアドレス*： ※回答者のメールアドレスを入力してください。

■回答者電話番号*： ※回答者の電話番号(直通)を入力してください。
(例) 03-0000-0000

■回答者内線番号： ※内線がある場合は内線番号を入力してください。
(例) 1234

回答を修正する場合に利用するコード

■回答修正用コード*： ※回答修正用コードを半角数字4文字で自由に入力してください(パスワードとして扱います)。
このコードを忘れると調査期間内での回答の確認、修正が行えなくなりますのでご注意ください。

http://www.jmaqc.jp/jmari/2012/php/inputpage.php? 日医総研 HbA1c... 日医総研 HbA1c... x

HbA1c検査の表示変更における臨床検査部門の対応に関する調査

I. HbA1c検査の表示変更の実施について

貴施設の検査部門において、自施設でHbA1cを測定している場合は「問1.」に、外部委託している場合は「問2.」に、その両方の場合は、「問1.」と「問2.」の両方に、それぞれ回答して下さい。
また、自施設で測定している機器が複数ある場合、「主たる機器」についてご回答下さい。

問1. 自施設で測定しているHbA1c検査について、NGSP値への変更は実施しましたか。

※必ずご回答下さい。

☐ 自施設で測定しているHbA1c検査はない
☐ 自施設で測定しているHbA1c検査がある

問1-1. 自施設のNGSP値への変更を実施しましたか。

※必ずご回答下さい。

☐ この調査の回答日までに、変更を行った
☐ この調査の回答日までに、変更を行っていない

問1-1ア. 変更を行った

問1-1アa. 変更の実施日 平成 年 月 日

問1-1アb. 変更の方法 ☐ 測定機器を更新(購入)した
☐ 測定機器の調整を行った
☐ 試薬の変更・調整を行った

問1-1アc. 変更後の表示(日常臨床) ☐ NGSP値とJDS値の併記
☐ NGSP値のみ

問1-1アド. 変更後の表示(健診) ☐ NGSP値とJDS値の併記
☐ JDS値のみ

http://www.jmaqc.jp/jmari/2012/php/inputp 日医総研 HbA... 日医総研 HbA...

問1-1イ. 変更を行っていない

問1-1イa. 変更を行っていない理由は何ですか。

- ☐ 測定機器の購入待ち
- ☐ 測定機器の調整待ち
- ☐ 試薬の変更・調整待ち
- ☐ その他

問1-1イb. 今後変更を行う予定月をご記入下さい。 平成 年 月

問2. 外部委託について、HbA1c検査のNGSP値への測定変更は実施されましたか。

※必ずご回答下さい。

- ☐ 外部委託しているHbA1c検査はない
- ☐ 外部委託しているHbA1c検査がある

問2-1. 外部委託についてNGSP値への変更が実施されましたか。

※必ずご回答下さい。

- ☐ この調査の回答日までに、変更が行われた
- ☐ この調査の回答日までに、変更が行われていない

問2-1ア. 変更が行われた

問2-1アa. 変更の実施日 平成 年 月 日

問2-1アb. 変更後の表示(日常臨床)

- ☐ NGSP値とJDS値の併記
- ☐ NGSP値のみ

問2-1アc. 変更後の表示(健診)

- ☐ NGSP値とJDS値の併記
- ☐ JDS値のみ

問2-1イ. 変更が行われていない

問2-1イb. 今後変更が行われる予定月をご記入下さい。 平成 年 月

http://www.jmaqc.jp/jmari/2012/php/inputpage.php?Pag 日医総研 HbA1c検... 日医総研 HbA1c検...

Ⅱ. 自施設で実施しているHbA1c検査の内部精度管理について

問3. 自施設で測定しているHbA1c検査で、表示変更を行った場合の内部精度管理についてお伺いします。

①内部精度管理を実施していますか。

- ☐ 実施している
- ☐ 実施していない

②内部精度管理を実施している、いないにかかわらず、課題等があれば、以下に自由記載して下さい。

Ⅲ. 今回の表示変更における課題について

問4. 日常臨床における今回の表示変更についてお聞きます。

①日常臨床における表示変更について、課題はありましたか。

- ☐ 課題はあった
- ☐ 特に課題はない

②「課題はあった」に回答された場合、具体的な課題等があれば、以下に自由記載して下さい。

問5. 健診における今回の表示変更についてお聞きます。

①健診における表示変更について、課題はありましたか。

- ☐ 課題はあった
- ☐ 特に課題はない

②「課題はあった」に回答された場合、具体的な課題等があれば、以下に自由記載して下さい。